

広島県歴史民俗資料館等連絡協議会第76回研究会の開催について

- 1 概要 広島県内の資料館関連施設が相互の連携を密にし、研修や研究討議を進めることを通して、各施設の活動をより活発化し、各々の抱えている問題解決の一助とするとともに、県内の資料館事業の普及発展を図るため、毎年研究会を開催している。今回は東広島市において開催し、「学校の博物館・資料館利用の現状と課題」とテーマを設定し、基調講演や事例報告を踏まえ、各館での課題や、その課題解決などについて協議を行う。
- 2 テーマ設定の趣旨 現状の市の課題として、歴史民俗資料館への入館者数が伸び悩んでいる状況があり、その一つの解決策として、市民に資料館に足を運んでもらうためにも、学校との連携を図っていく中で、子どもたちに資料館を身近に感じてもらうことが必要である。そこで、広島県内の他市町・他の資料館の取組事例や、研究会における協議を参考とした上で、これまで以上に学校との連携に取り組んでいくことを目的としてテーマを設定した。
- 3 日時 平成31年2月5日（火） 10時～16時
- 4 場所 東広島市役所本館403会議室
- 5 日程
 - (1) 研究会 開会あいさつ
広島県歴史民俗資料館等連絡協議会 会長 田邊 英男
開催市代表あいさつ
東広島市教育委員会 教育長 津森 毅
基調講演 「博物館・資料館を活用した学校教育の可能性」
福山大学 教授 小原 友行
事例報告① 「博物館・資料館と学校との連携について（問題提起）」
東広島市教育委員会文化課 主事 難波 直希
事例報告② 「広島県立歴史博物館における学校利用の現状と課題」
広島県立歴史博物館 非常勤職員 橋本 愛子
事例報告③ 「東城小学校6年生と時遊館の連携事業」
庄原市帝釈峡博物展示施設時悠館 主任（学芸員） 稲村 秀介
協議
 - (2) 現地研修 西条酒蔵通り
- 6 出席者 東広島市教育委員会（教育長、文化課長、文化課職員）
広島県歴史民俗資料館等連絡協議会事務局（広島県立歴史民俗資料館）
広島県歴史民俗資料館等連絡協議会加盟市町、資料館の担当者

教科書には、たくさんの物語がつまっています



日本初のカラー印刷の教科書

上「尋常小学算術 第一学年児童用 下」(昭和11年)

左「小学国語読本 尋常科用 卷一」(昭和8年)

ともに第四期国定教科書(小学校1年生用), 当館蔵

平成30年度 早春の展示

小学校の教科書のあゆみ

～教科書の歴史に見る近現代の姿～

平成31年

1月2日(水)～3月31日(日)

関連行事 (いずれも申込み不要)

○講演会 「社会科」の誕生とあゆみ (講師: 小原友行 広島大学名誉教授・福山大学教授)

日時: 2/9(土) 午後2時～3時30分 会場: 当館講堂

聴講無料

○展示解説会 日時: 1/2(水)・3(木), 2/10(日), 3/17(日) 午後1時30分～

後援 福山市, 福山市教育委員会, エフエムふくやま, 尾道エフエム放送

開館時間 午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日(1/14, 2/11は開館)

1/4(金), 1/15(火), 2/12(火)

入館料 一般290円(220円), 大学生210円(160円)

高校生以下無料 ※()内は20名以上の団体 -10-

問合せ

〒720-0067 福山市西町2-4-1

TEL 084 (931) 2513



草戸千軒ミュージアム
(広島県立歴史博物館)
HIROSHIMA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY